

広報かんら

12 KANRA TOWN
2023/No.777



中学生が学校給食を食べながら笑顔の交流
(関連記事は2・3・4ページ)

content.

- | | |
|------------------------|-------------------------------|
| 2 チェルタルド市 姉妹都市交流40周年記念 | 14 教育のひろば 福島小学校の取り組み |
| 5 町発足65周年記念事業 公開収録のご案内 | 16 社会福祉協議会だより |
| 6 有功者・総合表彰者 表彰式 | 18 町のわだい 「豊かな水と森を守る」をテーマに交流授業 |
| 11 きらり甘楽人 | 25 おしらせ版 |

甘楽町・チェルタルド市 姉妹都市交流 40 周年記念 vol.7

絆を紡いで40年 永続的な友好交流を再確認

■ 問い合わせ 企画課企画調整係 ☎74-3133



友好の証のプレートが市長から町長の手へ



確認書に調印



交流事業発展に貢献したチェルタルド市と同市国際文化交流推進協会に感謝状を授与

**チェルタルド市使節団が
記念行事に合わせ来町**

イタリア・チェルタルド市のジョーコモ・クチーニ市長を団長とした第14次使節団10人が11月1日から4日にかけて来町しました。使節団はさまざまな記念行事に参加したほか、中学生と交流する機会も設けられ、短い時間でしたが甘楽町の旅を記憶に残してくれたに違いありません。

**姉妹都市協定締結40周年記念
記念式典**

姉妹都市協定締結40周年記念式典が11月3日、町文化会館で開催され、長年の交流の歩みを振り返るとともに、両市町の友好交流関係をより強固な結びつきとするため、茂原町長とクチーニ市長が確認書に調印しました。



記念式典で友好交流推進を再確認した両市町の関係者

絵画展

2人展

40周年を記念して、

町とチェルタルド市にゆかりのある2人による絵画展が11月3日から26日まで長岡今朝吉記念ギャラリーで開催されました。

「かんらふるさと大使」でもある柳沢正人さんは、チェルタルド市を拠点に活動していた時期があり、イタリアの町並みなどを数多く描いています。またファビオ・カルヴェッティさんはチェルタルド市出身・在住で世界各国で個展を開催するなど活躍しています。

2人は古くからの友人で、2人の絵画が40周年記念に華を添えてくれました。



除幕式

記念碑・モニュメント

昭和58年に友好親善姉妹都市協定が結ばれました。町中学生国際交流研修団、チェルタルド市青年使節団など人的交流をはじめ、文化芸術の交流も重ねてきました。

今回、今までの絆を再確認し永続的な交流を示す思いを刻んだ碑と、歴代の町中学生使節団員の名が刻まれたモニュメントが製作されました。

11月2日、甘楽中学校で除幕式が行われ、交流の積極的な展開を誓い合いました。

Buon giorno

除幕式後には、チェ市使節団と甘楽中生と一緒に給食を食べ、交流を深めました。



記念碑の完成を喜びクチーニ市長(右)とオルシ市議会議員

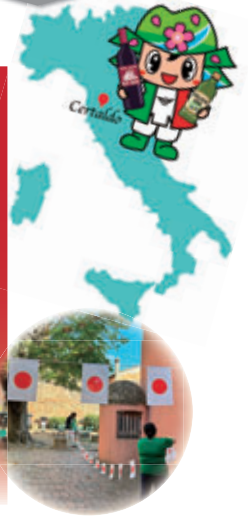


モニュメントの除幕をした生徒代表



オリーブの木の記念植樹





町の魅力を伝える

食を通じた交流

チェルタルド市で10月13日～15日に食の祭典「ボッカチェスカ」が開催されました。

この祭典に参加するため町の使節団6人(甘楽町都市農村交流協会職員や町職員など)が、10月9日から18日までの10日間、イタリアへ派遣されました。

町が「ボッカチェスカ」へ参加するのは7年ぶり3度目です。チェルタルド市は甘楽町のほか国内外の複数都市と友好交流をしており、



「食の祭典」の中心ボッカチ才通り



大勢の人でにぎわう町のブース

今回の「ボッカチェスカ」では友好都市コーナーが旧市街地チェルト・アルトに設置され、それぞれの地域の「食」を紹介しました。

甘楽町のブースでは、ナスやインゲンなどの「天ぷら」と「水ぎょうざ」、地酒「城下町小幡」を提供することで食を通じた町の魅力をPRしました。

普段食べ慣れない日本食を多くの来場者に興味を持ってもらうことができ「おいしい」との声が聞かれました。そして、開催期間中、毎日訪れる人の姿もありました。



日本の味を提供した使節団と現地関係者

使節団は、慣れない環境下での調理にも関わらず、心のこもったおもてなしをしてチェルタルド市の皆さんの心をつかみました。

今回の参加は、町のイタリア駐在事務所の新葉美代子さんとチェルタルド市国際文化交流推進協会に尽力いただき、多くの皆さんの情熱と協力により大きな成果をあげることができました。

この交流を通じて、また一つ両市町の絆が固く結びつきました。

100号
達成記念

イタリア海外駐在員だより

町とチェルタルド市の架け橋として活躍している町のイタリア駐在事務所の稲葉美代子さんは、2015年6月に着任しました。稲葉さんは就任当初から、町のホームページ「海外駐在員だより」でイタリアの文化やチェルタルド市の日常を届けています。

その駐在員だよりが、友好交流40周年の節目の年に記念すべき100号を達成し、記念の1冊にまとまりました。記念誌は、ら・ら・かんらや役場ロビーで閲覧できます。◆問い合わせ 産業課商工観光係 ☎64-8320



2月17日 **土**
開 催

東京落語会

NHK 公開収録
観覧募集

出演予定



金原亭馬生



三遊亭笑遊



三遊亭遊雀

町とNHK前橋放送局の共催で「東京落語会」を実施します。当代一流の落語家による至芸をたっぷりお楽しみいただきます。

◆日時 令和6年2月17日(土)
開場：午後4時30分 開演：午後5時
終演予定：午後6時50分

◆会場 甘楽町文化会館(甘楽町大字白倉1322-1)

◆入場料 無料(1歳以上から入場整理券が必要)

◆申し込み 郵便往復はがき(私製を除く)の「往信用うら面」に①郵便番号②住所③名前④電話番号⑤観覧希望人数(2人まで)「返信用おもて面」に、①郵便番号②住所③名前を明記して下記までお申し込みください。

<あて先>

〒370-2292 甘楽町大字小幡161-1
甘楽町 企画課 「東京落語会」観覧係

◆申込期限 令和6年1月12日(金)必着

※記入に不備があった場合は無効となりますのでご注意ください。

◆放送予定 未定 ※決まり次第、NHKのホームページなどでお知らせします。

【注意事項】

▶応募多数の場合は抽選のうえ、当選者には希望人数(2人まで)でご入場いただける入場整理券を、落選者には落選通知を2月2日(金)頃発送します。なお、座席は入場整理券で事前に指定させていただきます。

▶「返信用うら面」には抽選結果を印刷しますので、白紙のままお送りください。紙・シールなどの貼り付け、修正液のご使用もご遠慮ください。

▶インターネットなどでの入場整理券の売買は固くお断りします。転売を目的とした申し込みであると判明した場合は抽選対象外とします。また、売買が確認された場合は入場をお断りします。インターネット売買サイトなどでの入場整理券の偽造や架空出品にともなうトラブルが発生していますので、ご注意ください。

▶ご応募の際にいただいた情報は、抽選結果のご連絡、今回のイベントに関連した放送・コンテンツ配信事業のご案内などのほか、NHKでは受信契約者情報との照合、イベントに合わせた受信料に関するお願いに利用させていただきます。

【往復はがきの記入方法】※記入の際、色が消えるタイプのボールペンは使用しないでください。

返信用おもて	往信用うら
郵便往復はがき 〇〇〇〇〇〇 申込者の氏名 申込者の住所 〇〇〇〇〇〇	① 郵便番号 ② 住所 ③ 名前 ④ 電話番号 ⑤ 観覧希望人数 (2人まで)

往信用おもて	返信用うら
郵便往復はがき 370-2292 往復 東京落語会観覧係 甘楽町企画課 甘楽町大字小幡161-1 〇〇〇〇〇〇	(何も記入しない)

◆問い合わせ NHK前橋放送局 ☎027-251-1711(午前10時~午後5時)
甘楽町 企画課企画調整係 ☎74-3133(午前8時30分~午後5時15分)



有功者・総合表彰者 表彰式

令和5年度の有功者・総合表彰者の表彰式が11月3日に町文化会館で行われ、次の皆さんがその栄に浴されました。

有功者表彰

町の政治、経済、教育、文化、福祉などの分野において、功績が顕著と認められる人や町の名誉を高めたり町民の模範と認められる行為があった人を表彰するものです。

代表して謝辞を述べる富岡さん



式典に出席した有功者表彰受賞者
(右から富岡さん、山崎さん、黒澤さん、松浦さん、加藤さん、柳沢さん)

- 富岡朝男さん(善慶寺)
(町議会議員12年、監査委員2年ほか)
- 山崎澄子さん(天引)
(町議会議員12年、農業委員会委員4年10月ほか)
- 相川忠夫さん(福島)
(町議会議員8年、区長2年ほか)

- 黒澤 篤さん(白倉)
(町議会議員6年9月、農業委員会委員6年ほか)
- 松浦彰一さん(善慶寺)
(保護司18年6月、調停委員9年)
- 加藤幸一さん(庭谷)
(監査委員8年、調停委員19年)
- 柳沢正人さん(東京都世田谷区)
(絵画4点を寄附)

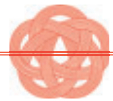
総合表彰

公職や関係機関の役員などで、一定年数以上の期間在職し、功労顕著な人を表彰します。

広く町民の模範となる人を表彰し、地方自治、産業および教育文化の振興ならびに民生の安定を図り、町民福祉の増進を図ることを目的としています。

自治功労表彰

- 柴山潤壹さん(轟)
(区長2年、消防団員13年)
- 田村隆文さん(秋畑)
(区長1年8月、消防団正副分団長4年、消防団員7年)
- 大類裕芳さん(白倉)
(消防団副分団長2年、消防団員13年)
- 飯塚幸次さん(秋畑)
(消防団員15年)
- 吉田達也さん(上野)
(消防団員15年)



有功者・総合表彰者表彰式
甘菜町・チエルタルド市友好親善姉妹都市協定締結40周年記念式典



総合表彰(自治・産業・民生・教育を
受賞された皆さん ※黄色の胸花



産業功勞表彰

- 田村英志さん(小幡)
(農業委員会委員4年、観光協会
監事12年)
- 吉田正一さん(白倉)
(農業委員会委員7年、農協組合
理事6年10月)
- 小林貞雄さん(善慶寺)
(商工会理事10年10月)
- 吉田 貢さん(庭谷)
(商工会理事10年10月)
- 横山真一さん(福島)
(商工会理事10年10月)
- 三木純一さん(白倉)
(観光協会理事12年)

民生功勞表彰

- 浅香裕広さん(秋畑)
(人権擁護委員9年)
- 佐々木眞土さん(善慶寺)
(国保運営協議会委員9年10月)

教育功勞表彰

- 田村益見さん(秋畑)
(体育協会副会長10年)
- ファビオ・カルヴェッティさん
(イタリア・チエルタルド市)
(画家として友好親善姉妹都市交
流の推進に貢献)

善行功勞表彰

- 里見 治さん(東京都板橋区)
(ふるさとづくり寄附金)
- 加藤秀明さん(高崎市)
(アスカ教育基金へ寄付)
- 株式会社アスカ(高崎市)
(企業版ふるさと納税寄附金)
- 株式会社柴田合成(天引)
(柴田教育基金へ寄付)
- 明治安田生命保険相互会社群馬
支社(前橋市)
(ふるさとづくり寄附金)
- ファームランド株式会社(前橋市)
(企業版ふるさと納税寄附金)
- 吉田美奈子さん(白倉)
(献血53回)
- 田中睦宏さん(小幡)
(献血50回)
- 田中敬親さん(福島)
(ハーモニカボランティア24年6
月)
- 福田つ喜美さん(金井)
(南京玉すだれボランティア11年
9月)
- 櫻井喜代司さん(庭谷)
(給食ボランティア10年10月)
- 片方静江さん(小川)
(給食ボランティア10年2月)



- 浅香米子さん(秋畑)
(給食ボランティア10年)
- 安藤幸隆さん(秋畑)
(給食ボランティア10年)
- 高木知江さん(小川)
(入浴ボランティア10年)

総合表彰 善行功勞受賞者
※黄色の胸花



産業文化祭

産業と文化の祭典「産業文化祭」が甘楽ふれあいの丘で開催されました。秋晴れの空の下、農産物の販売や商工会の大バザール市、特設舞台では民俗芸能が披露されるなど大勢の皆さんが甘楽の秋を楽しみました。

笹森稻荷神社浦安の舞保存会



那須獅子舞保存会



群馬サファリパーク



婦恋村キャベツ販売コーナー



商工会大バザール市



カラフルスライダー



文化部門作品展示



商工会工業部会丸太切り体験



お祭り気分を満喫!!



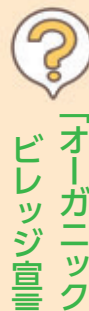
おいしい!

善意の紹介

● 田中安子さん(福島)

町のオーガニックビレッジ宣言を記念し、『甘楽しょうゆ』1ℓ瓶10本を学校給食センターに寄付されました。

善意に深く感謝し、広く皆さんにお知らせします。



「オーガニックビレッジ宣言」とは

有機農業の生産から消費まで一貫して、農業者だけではなく地域ぐるみの取り組みを進める「オーガニックビレッジ」。

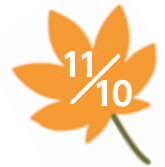
町では、10月20日に県内初となる宣言を行い、農業を起点とした持続可能な社会の実現に向けて大きな一歩を踏み出しました。

詳しくは、広報かんら11月号2ページをご覧ください。



有機農業推進PR動画もみてね





健康祭& 食育フェスティバル

町民の健康づくりのきっかけになるよう「第43回健康祭&食育フェスティバル」がにこにこ甘楽で開催されました。

血圧・体組成・認知機能チェックなどの各種計測コーナーや健康運動指導士による「足裏ほぐし体操」、妊婦体験などに加え、食育や各種相談コーナーなどが設けられ、大勢の人が参加しました。



足裏ほぐしでバランス機能アップ!



1日分350gの野菜を計量



食改推の試食提供(けんちん汁とおやき)



食育釣りゲーム



認知症予防
コグニサイズ



ママの大変さを
パパも体験

妊婦体験



もみじウオーク

第10回もみじウオークが道の駅甘楽南側の小幡公園を発着点に開かれました。

基本コース(8km)と初心者コース(5km)が設定され、町内外から約800人が参加しました。参加者は、歩いて風情ある城下町小幡の秋を楽しむと同時に「かんちゃん焼き」や「なめこ汁」で食欲の秋も満喫しました。



紅葉山公園



甘楽ふるさと館前



甘楽総合公園



道の駅甘楽

青少推



画面越し
交わす言葉は
武器となる

(新屋小4年 滝上望愛)
(福島小6年 清水空麗)

甘楽町青少年育成推進員連絡協議会が令和4年度に募集した「少年の日」標語の優秀賞作品です。(学年は4年度・敬称略)

毎月
第1土曜日
少年の日

新型コロナワクチン接種のお知らせ

■問い合わせ 新型コロナウイルス感染症予防対策室 ☎67-5159 FAX67-7066

「令和5年秋開始接種」実施中(令和6年3月まで/1人1回接種)

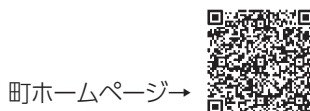
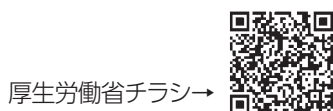
対象者

初回【1・2(3)回目】接種を終了した生後6カ月以上の人で、前回の接種から3カ月以上経過した人

無料

接種券の発行

年齢、前回の接種日順で順次発送しています。
※以前に発行された未使用の接種券がお手元にある場合はそちらを使用してください。生後6カ月から11歳まででお手元に接種券がない人、12歳以上で接種券をなくした人などは接種券の発行申請が必要です。申請は「ぐんま電子申請システム」または接種券発行申請書(町ホームページ掲載)を対策室に提出してください。
※生後6カ月以上の人初回接種も継続して実施しています。



接種は任意です

国は、重症化リスクの高い65歳以上の人と、基礎疾患をお持ちの人に接種を勧めています。
接種は任意ですので、本人の意思に基づき接種を受けるか判断してください。

ワクチン接種の予約方法

●新型コロナワクチン接種相談・予約センター

☎0120-500-662
月～金曜日 午前9時～午後5時

●スマートフォン(LINE)

「富岡市公式LINEアカウント」を友だち登録→



ふるさとづくり寄附金

(11月15日入金確認まで。公表希望のみ掲載)

- 善意に深く感謝し、

広く皆さんにお知らせします ●



町長に目録を手渡す
徳久市場統括部長(右)▶



事業の区分	金額	企業名
健康増進及び福祉の向上に関する事業	352,000円	明治安田生命保険
子育て支援に関する事業	352,000円	相互会社群馬支社(前橋市)



物・人・空間をつなぐ

ワイエム アンティーク
YM antique
森平 健夫さん
泉さん

森平さんご夫妻の活躍、
お店の営業日はホーム
ページをご覧ください→



—この地で輝く—
甘楽人 かんらびと
file 4

新屋小学校から甘楽スマー
トインターチェンジへ向かう
県道金井小幡線沿いの右側に
今年5月にオープンしたのが
「YM antique」。

アンティーク雑貨が並ぶ店
内はノスタルジックな雰囲気
が漂い、自分だけの宝物が見
つかりそうなくわく感を覚
えます。お店のオーナーは森
平健夫さん、泉さんご夫妻。

健夫さんは会社員時代、副
業として海外向けに商品の販
売を行い、長男の誕生を契機
に「自分の人生に責任を持ち
たい」と起業を決意。「どうせ
やるなら日本らしさを伝えら
れる、もっと魅力的な物を扱
いたい」と、主に掛け軸に力
を入れプロの集まる古物市場
での売買を中心に事業を展開
しています。

夫の挑戦に「抵抗はなかつ
た」と話す泉さんは、広告の
デザインを担当。中学時代の
同級生という2人は夫婦二人
三脚でお店を営みます。

個人宅へ出向き家の整理作
業に携わる中で「多くの人が
物の処分にお金を払っている
状況にもつたいたいと感じた。
この業界があることをもっと
知ってもらいたい」と思い立
ち、お客さんとながる場と
して店舗を開店。そして「地
元に店を出すことにこそ意味
があり、さらに町を盛り上げ
たい」と地域のイベントにも
積極的に出店しています。

店舗は、友人の手を借りな
がら健夫さん自ら実家の納屋
を改装。「いつかは空間自体を
デザインする仕事も手掛けた
い」と将来を見据えます。

「物・人・空間、全てのつ
ながりが大切。店を持ち改め
て周囲に助けられていると実
感した今、次は自分たちが恩
返しをしていく番」と2人そ
ろって笑顔を浮かべます。

「古物商は信頼が一番。信
頼される店を目指し日々奮闘
中です。気軽に来店したり、
家の片付けで悩んだら相談し
てほしい」とまっすぐなまな
ざしで話しました。

かんらちゃんを 年賀状に使ってね



来年の干支「辰」とコラボレーションした
甘楽町キャラクターかんらちゃんの年賀状
用イラストができました。お世話になった人
やご友人にかんらちゃんとともに新年のご
あいさつしてみませんか。

町ホームページからダウン
ロードできます。





災害用伝言ダイヤル体験



障害物除去



AED体験

地域防災訓練

頼るべきは 地域の力！

小型消火器による初期消火



令和5年度地域防災訓練が11月12日、旧第三中学校校庭で行われ、約300人が参加しました。いつ発生するか分からない災害に備え、日ごろから防災意識を高め、もしものときに備えましょう。

■想定

台風による影響が残る中、午前9時ごろ県南部を震源とする震度6の直下型地震が発生。土砂崩れや住宅の倒壊、道路が寸断し一部の集落は孤立、林野火災も発生した想定です。

■内容

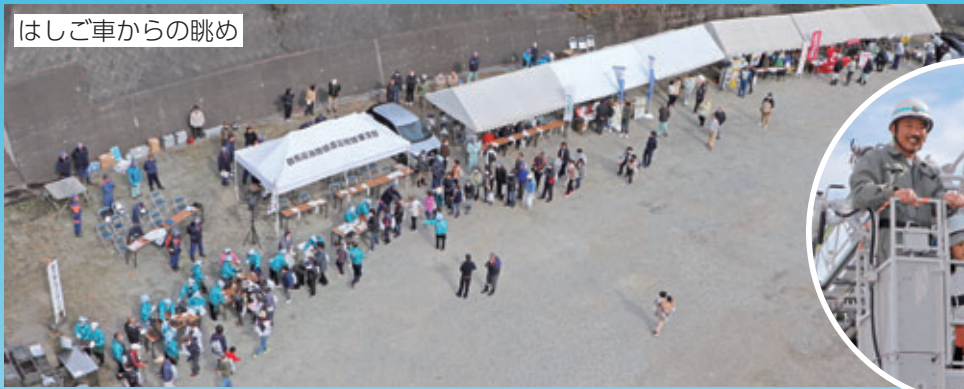
地域住民は非常用持ち出し袋を手に避難を開始し、民生・児童委員は要支援者の避難支援を行いました。

また、自主組織の秋畑消防援助隊による消火栓を使用した消火活動、住民による小型消火器を使用した初期消火を行い、災害時に冷静な判断ができるよう行動を確認しました。

林野火災では、水不足のため建設業協会・建設業組合が給水車を使い防火水槽へ水を補給。その防火水槽を使用し消防団が消火活動を行い、県防災ヘリコプターによる散水も実施し連携が図られました。

会場内の協力団体のブースでは、災害用伝言ダイヤルなどの各種体験や防災グッズの啓発が行われ、日赤奉仕団・社会福祉協議会、陸上自衛隊第12施設隊による炊き出し配布も実施されました。

はしご車からの眺め



はしご車試乗体験



林野火災の発生



防災ヘリによる散水



協力団体による啓発活動



炊き出し配布



安心安全メールの周知



秋畑消防援助隊による初期消火



避難所に到着した住民の皆さん





福島小学校の取り組み

「六年総合的な学習」から郷土を考える

この二年間、「甘楽町かるた」を足掛かりとして福島地区の魅力を考える学習をしてきました。ここでは、その取り組みを紹介いたします。



◀福島小HP

福島小学校
校長 新井綱人
児童 154人

福島地区の魅力発信

三年前から全児童に一人一台タブレット端末が配付され、学習に使うツールとして加わりました。デジタルを効果的に使うことで、児童の発表の選択肢が広がりました。

昨年度の六年生は、自分たちの住んでいる福島地区に目を向けて、三・四年生に伝えたい郷土の文化・伝統などを調べてまとめる活動をしました。

「甘楽町かるた」の札にある福島地区の事柄を中心に、方言や伝説などが個人やグループのテーマとして設定されました。

発表作品のいくつかは、昨年八月から始まった「かんらまち電子図書館」の甘楽町の資料のコーナーに載せてあり、誰でも借りて読むことができます。

「かんらまち電子図書館」の町の資料ページはこちら▼

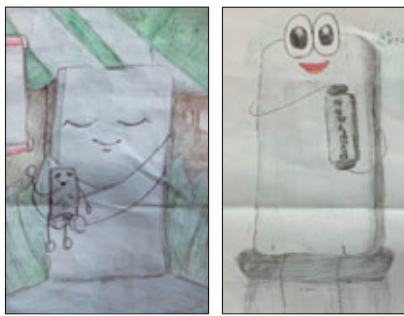


▲学校給食の碑を調査

栄養給食誕生の地・福島

今年度の六年生は「かるたには載っていないけれど、福島小学校にしかないものは何か」ということに注目し、「日本で最初の栄養給食を始めた福島小学校」について、たくさんの方に伝えようということになりました。

まず、学校給食の碑と栄養給食を始めた斎藤寿雄さんのことについてみんなで調べ、各自でまとめました。今はグループで課題を決めて活動中です。(左ページの郷土学習の取り組みをご覧ください)



▲児童が考えたキャラクター「せきひらい」(左)と「せきひでお」(担当：大内・勅使川原・松本)

◀グラフィックデザインツール【Canva】で児童が作成した作品



▲斎藤寿雄さんと栄養給食についての紹介動画を作成(担当：浅野、高井)

甘楽町の魅力を伝えよう
学校給食と給食の碑について
浅野友香

昔のご飯
斎藤寿雄さんは、学校でお弁当のおかず調べをした。その結果約70%が梅干、野菜の漬物だけのおかずだった。

日本で最初の栄養給食
昭和7年12月福島小学校で栄養のある学校給食を斎藤寿雄さんがつくった。

多井戸地区と栄養給食のつながり
斎藤寿雄さんは、はじめに多井戸地区の栄養改善の仕事をした。地域の人はたいへん喜び、それを知った他の地域の人が「栄養給食を取り入れてほしい」と町に意見を出し、福島小学校で栄養給食がはじまった。

給食の碑は記念
給食の碑は、昭和9年に、学校給食御視察のために、久松待従が来校したのを記念してたてられた碑。



▶学習の様子

提 言

甘楽町の魅力発見

福島小学校
教頭 清水 明弘



懐かしい福島小学校に四月より教頭として赴任いたしました。甘楽町にはとても縁があり、教員人生のうち二十年と、長く甘楽町の教育に携わらせていただいています。

これからの学校教育では、子どもたちが大人になって予測不可能な未来を担い生きることができるよう「自分で考え、行動し、生き抜く力」を持った子を育成していきたいと考えています。そのような力を身に付けるために、福島小学校では「総合的な学習の時間」を大切にしています。「探究学習を充実」さ

せながら、子どもたちが課題を自ら考え決定し学習を進めていきます。

六年生では、総合的な学習の時間の課題を「福島のよさを発信しよう」として探究学習を行っています。教科書のない教科横断的な学習ですが、三十一年の多様な疑問や考え方を生かし、さまざまな体験活動を計画・実践することにより、生き抜く力を身に付けることができます。また、これからの時代を生き抜くためには人と人とのコミュニケーションが必要であり、よりよい人間関係を築くこと、自分自身を高めていくことが求められます。うまくいかないこともあると思いますが、くじけず立ち上がるたくましい心を持つてほしいと考えます。

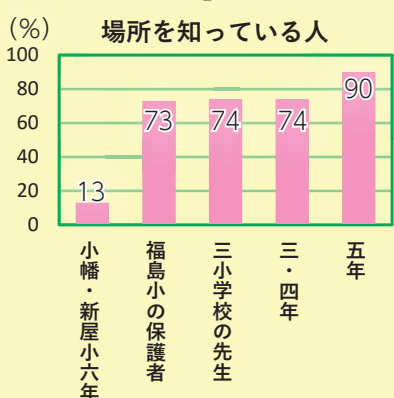
町の素晴らしい文化や自然、歴史など豊かな地域教材を活用し、子どもたちがたくましく生きる力を育くめるよう力を尽くしていきたいと考えています。今後ともご協力・ご支援よろしくお願いたします。

6年「総合的な学習の時間」郷土学習の取り組み

ぼくたち六年一組は、総合的な学習の時間で、栄養給食が福島小で始まったことをより多くの人に伝えるためにプロジェクトを立ち上げました。その第一歩として、どのくらいの人を知っているのかアンケートを行いました。対象は、福島小一〜五年生と保護者、小幡小と新屋小の六年生、町内の小学校の先生、約三百二十人です。保護者は約九割の人が回答してくれました。

小幡・新屋小の六年生で、給食の碑について知っている人は13%でした。保護者は73%、先生は74%で、三・四年生と同じくらいでした。

「学校給食の碑」がどこにあるか



「福島小学校が日本で初めて栄養給食を始めた学校だ」ということを知っている人は、五年生は93%、保護者は89%、他校の六年生は23%でした。

栄養給食を作るために力を尽くした斎藤寿雄さんのことを知っている人は、五年生が20%、保護者は18%、三小学校の先生は53%でした。驚いたことに、保護者の中には小学校の時に斎藤さんのことを劇にして演じた人がいました。

福島小学校以外の人はあまり学校給食の碑や栄養給食のことについては知らないということがはつきりました。また、一番知られていないのは、栄養給食の父といってもいい斎藤寿雄さんのことでした。

この結果から、ぼくたちは栄養給食発祥の学校であること、功労者の斎藤寿雄さんのことをもっとたくさんの人に知ってもらおうと話合い、動き始めています。

具体的には、新聞やリーフレット、絵本、地図やキャラクターを作る、そして、それらをホームページに載せたり、道の駅においてもらったりして、楽しく知ってもらえるようにそれぞれが頑張っています。たくさんの人に栄養給食発祥の学校、そしてそれに貢献した斎藤寿雄さんのことを知ってほしいと思っています。

完成したら、学校のホームページで紹介したり、町内で手に取れるようにいたしますので、ぜひ楽しみにしてください。

(広報かんら担当: 大塚、田村、山口)



甘楽町老人クラブ連合会 第53回グラウンドゴルフ大会

甘楽町老人クラブ連合会主催のグラウンドゴルフ大会が10月3日、甘楽ふれあいの丘陸上競技場で開催されました。今年度2回目の開催となった本大会には、27チーム160人の会員が集

まりました。

参加した選手は、チームの優勝とホールインワンを目指し熱戦を繰り広げました。

上位成績は次のとおりです。

団体の部		
優勝	天引長寿会A	226打
準優勝	庭寿会A	247打
第3位	第二白寿会A	250打

個人の部 ※敬称略		
優勝	山本秀夫(天引)	31打
準優勝	佐間田 勝(白倉)	34打
第3位	佐俣瀧三(天引)	36打



優勝した天引長寿会Aの皆さん



甘楽町老人クラブ連合会 第33回交通安全スポーツ大会

第33回交通安全スポーツ大会が10月17日、甘楽ふれあいの丘陸上競技場で開かれ、17クラブ170人が参加しました。

初めに富岡警察署員を講師に迎え「交通安全講話」が行われました。

交通課・内田警部補は「昨年度の県内の交通事故による死亡者47人のうち34人が65歳以上の人で、年齢を重ねるごとに身体機能やバランス感覚、反射神経などが低下するため、動作の間違ひは誰にでも起こる。その特性を十分理解し『だろー運転』をしないで、『かもしれない運転』を心掛けてほしい。また加害者の多数は『出あい頭の衝突事故』となっていて、自動車や自転車乗車時、歩行時にも安全確認を必ず行ってください」と話されました。

引き続き行われたスポーツ大会は、軽スポーツを通じて会員相互の交流・親善を深め、楽しく過ごせる場の確保、生きがいや健康増進を図ることを目的としています。

当日は「輪投げ・スマイルボウリング・玉引き競走」の3種目を行いました。

輪投げ	順位	スマイルボウリング
二日市福寿会	優勝	金寿会
庭寿会	準優勝	第二白寿会
天引第一長寿会	第3位	造石長寿会



ボールを落とさないように運ぶ「玉引き競走」▶



大盛況！炊き出し試食コーナー

ボランティア連絡協議会・日赤奉仕団(萩原公子代表)は、11月3日の産業文化祭に合わせ災害時非常用炊き出しコーナーを設けました。

体験コーナーでは、来場者に「米と水1合を専用の袋に入れ、空気を抜き輪ゴムで止める作業」、実演コーナーでは「移動式炊飯器を使ってお米を炊いて蒸らす作業(1回に30~40袋を入れ、20

分炊いた後に10分蒸らす)」を行いました。

その後、実演コーナーで炊きあがったお米を使い、カレーライスの試食コーナーを設置し、予定した360食は約30分で終了しました。

ご協力いただいたボランティアおよび奉仕団の皆さん、大変ありがとうございました。



災害時に役立つ調理法を体験



カレーライスの試食には長蛇の列

善意の紹介(順不同)

寄付物品

- 群馬県退職公務員連盟甘楽富岡支部(横田公男支部長) タオル120本
デイサービスセンターで使用させていただきます。

一般寄付金

- 甘楽町商工会チャリティーゴルフ大会(横山孝明会長) 60,000円
町民の福祉のために使用させていただきます。



齋藤事務局長に寄付金を手渡す横山会長(右)

善意に深く感謝し、広く皆さんにお知らせします

「心配ごと相談」のお知らせ

身近な問題で
お困りのこと
気軽にご相談ください



心配ごと相談は毎月2回、町公民館で午後1時から3時まで行っています。

日程は町民カレンダーにも掲載してありますので、ご確認のうえお越しください。

12月から3月までの日程は次のとおりです。

相談日

- 12月12日(火)・12月26日(火)
- 1月10日(水)・1月25日(木)
- 2月14日(水)・2月27日(火)
- 3月12日(火)・3月26日(火)

「豊かな水と森を守る」をテーマに交流授業

町では令和3年7月「甘楽の天然水商品化プロジェクト委員会」を立ち上げ、「かんらの天水」の商品化を契機に産官学民一体となり、水資源を中心とした森林保全、観光振興、教育の推進に取り組んでいます。

11月1日、町内の小学校3校で、町と包括連携協定を締結し同委員会の構成メンバーでもある高崎商科大学の学生による交流授業が行われました。

同大学の学生が町有林視察での体験で学んだ水源と森林保全の関連性やその重要性を小学6年生に分かりやすく伝えようと企画されたものです。児童はグループに分かれ、水資源と森林保全の関わりについてその課題や解決方法を話し合い、豊かな水と森の関係性について学習する貴重な機会となりました。



話し合った結果を発表する福島小の児童とアドバイザーを務めた商科大学生(左)

世界各国から研修生が来町

JICA(国際協力機構)の日系社会研修でパラグアイから7人、ボリビアから1人の研修生が来町し10月25日、役場を訪れ茂原町長らと懇談しました。(右写真)

研修生は、町に滞在中、農業を中心とした国際交流事業に取り組む自然塾寺子屋(小幡)を拠点にし、道の駅を通じての地域づくりや町の農業について学びました。

茂原町長は「農業はどこの国でも重要。有意義な研修にしてほしい」と激励しました。



11月17日には、国が推進する人的交流事業「対日理解促進交流プログラム」で群馬県内を訪れているカンボジアからの研修生10人が来町しました。(左写真)

SDGsに対する取り組みを学んだり文化に直接触れることで日本への関心と理解を深めてもらうことが目的で、町での研修では「オーガニックビレッジ」のPR動画を視聴するなど有機農業を通じた持続可能な循環型社会を目指す取り組みについて学んでもらいました。



関東大会での活躍に期待 あすなるジュニア

群馬県スポーツ少年団秋季バレーボール交流大会兼県小学生総体バレーボール競技会が、10月29日から子持社会体育館(渋川市)ほかで開かれました。

あすなるジュニア(池田多春監督)は県内上位14チーム(Aクラス)による予選会で3位に入り、11月25日から東京都町田市で開催される関東大会への出場を果たしました。

金井愛莉キャプテン(福島小6年)は「上位大会出場を目指していたので関東大会出場はうれしいです。大会関係者、指導者、全ての人に感謝し、自分たちの力を試してきたいと思います」と話してくれました。



ドッジボールで北関東大会に出場 富岡ウイング

富岡ウイング(小幡ドッジボールクラブ・大塚俊樹監督)は10月9日に太田市運動公園市民体育館で開かれた第25回北関東ドッジボール選手権群馬県予選で8位入賞を果たし北関東大会への出場切符を手に入れました。

10月29日にぐんまアリーナで(前橋市)で開催された北関東大会では全国出場経験のある強豪チームに挑みましたが、惜しくも決勝トーナメント進出を逃しました。

福島小6年の田村瑠斗キャプテンは「これからも上位を目指して、チームみんなで声を出し合い頑張りたいです」と話してくれました。



チームは小幡小体育館を練習拠点に活動しています

県1年生大会で準優勝 甘楽中ソフトテニス

群馬県中学校1年生ソフトテニス大会が11月5日、敷島公園テニスコート(前橋市)で開かれました。

地区予選を優勝して本大会に出場した甘楽中学校の森平莉万理さんと北川尊さんのペアが、準優勝という素晴らしい成績を収めました。

4月に入学してからペアを組んだという森平さんと北川さんは「これからも2人で力を合わせ、良い成績を収められるように頑張ります」と息もぴったり、笑顔で話してくれました。

2人は決勝で惜敗した悔しさをバネに次の目標に向けさらなる技術の向上のため日々練習に励んでいます。



森平さん(左)と北川さん

はちみつの品評会でダブル受賞 宇佐美さん

第27回はちみつ品質向上共励会(群馬県養蜂協会主催)が10月18日に、県庁で開かれました。風味、色合い、糖度で審査が行われ、宇佐美秋夫さん(轟)がアカシアの部で日本養蜂協会長賞に、百花の部で県養蜂協会長賞に入賞しダブル受賞となりました。

養蜂歴16年の宇佐美さんは、おいしいはちみつを採取するために女王バチを自らの手で育てハチの数も通常より多く飼育したり、巣箱の中を確認し産卵やエサの確認、病害虫の発見などに日々気を配っています。

今年も天候に恵まれたことと、ハチの管理が十分に行き届いたことで品質の良い蜜ができたと話す宇佐美さんは「将来的に巣箱のオーナー制度の検討など、はちみつが健康にいいということをもっと多くの人に広めていきたい」とさらなる目標を話してくれました。



ハチを丁寧に扱うことが大切と話す宇佐美さん

日本語支援で共に育む地域社会を

甘楽町国際交流振興協会(長岡昭宏理事長)は仕事をするうえで必要となる基本的な日本語を覚えながら、ビジネスコミュニケーション上のマナーやルールについても学んでもらおうと「はたらくための日本語講座(全8回)」を開設しました。

町内の事業所6社からベトナム、フィリピン、インドネシア、中国の4カ国34人の申し込みがあり、11月1日にはら・ら・かんらで開講式が行われました。

初日は、同協会の理事で講師を務める元教員の新井順子さん(金井)と齊藤満智子さん(福島)から自己紹介の仕方の説明を受け、練習後に全員の前で発表しました。今後は受講生からの要望を踏まえた内容で講座を進めていく予定です。



自己紹介の実演をする新井さん(左)と齊藤さん

秋畑に子どもたちの歓声が響く 稲含塾が運動会

野外活動グループ稲含塾(浅香勇二代表)が主催する「おもしろ運動会」が10月29日、旧秋畑小学校校庭で行われました。

出されたお題の条件に合った人を探して一緒にゴールへ向かう「人借り競走」や「かごが動き回る玉入れ」などユニークな種目に、町内の小学生とその保護者ら約40人が挑戦しました。にぎやかな子どもたちの声を聞いて近所のお年寄りも見学を訪れ、「甘楽町音頭」が流れるとその踊りの輪に加わる人もいました。

増田マサ子さん(秋畑)は「昔にかえったようで本当にうれしく、元気をもらった」と話し、子どもたちからは「違う学校や地域の人も交流できて楽しかった」という声が聞かれました。



2人1組で息を合わせて走る「ぐるぐる台風」

スポーツ振興に貢献 大河原さん

群馬県内における生涯スポーツ功労者および優良団体の表彰式が11月8日、県庁昭和庁舎で開かれ、大河原和男さん(金井)が栄えある賞を受賞しました。

大河原さんは長年にわたり県や町のサッカー協会役員として各種大会運営に携わり、地域社会の生涯スポーツの普及・振興に貢献されました。また、現在も少年少女サッカーの代表として活躍しています。

「受賞できたことは周りの皆さんのおかげです。今後もサッカーを通じ町の生涯スポーツの振興の一端を担っていきたい」と受賞の喜びを語られました。



将来の自分を考える

町教育委員会とハローワーク群馬富岡が連携し、将来の進路選択を考えるきっかけづくりになる「キャリア教育授業」が10月27日、新屋小学校5年生を対象に実施されました。

児童は、職業の説明などが記載された30種類のカードの中から興味がある職業を選び出し、その傾向から自分に向いている仕事を確認することができました。

カードを使った小学校での学習支援は同ハローワーク独自の取り組みで、今年3月に小幡小、6月に福島小で実施され、今回で3回目の開催となります。



木のおもちゃ展開催

第19回木夢「手づくり・木のおもちゃ展」が10月25日から29日まで町文化会館で開催されました。

町内外の愛好家らの作品などを展示したり、乗り物や楽器など木のぬくもりを感じながら遊べるコーナーも設置され、多くの子どもたちでにぎわいました。

協力者の一人でとんぼ工房の柏葉二三夫さん(白倉)は「子どもたちは自由な発想力で遊びをつくり出します。その場に立ち会えることに感謝し、これからも地域に還元していきたい」と話されました。



友情を育む 宿泊体験

町内の小学校合同の宿泊体験学習が11月9日・10日に実施されました。

3校の5年生が甘楽ふれあいの丘陸上競技場に集合しゲームやダンスで交流した後、甘楽ふるさと館に宿泊しました。2日目は、学校の垣根を越え編成されたグループで小幡地区にある史跡などを巡るウォークラリーを行い、昼食には「野焼きパン作り」でさらに交流を深めました。児童からは「パンがモチモチ」「おいすぎる」との感想が聞かれました。



短い時間で打ち解け合う3校の児童。パンとカレーで昼食



保健師の健康アドバイス

インフルエンザの予防をしましょう

健康課保健係 ☎(67)5159

今年インフルエンザが大流行しています。インフルエンザは風邪と似ている症状もありますが、原因となるウイルスが異なる別の病気です。

高齢者や慢性疾患を持つ人、子ども、妊婦は特に重症化しやすいため、かからないように注意しましょう。

インフルエンザとその症状

原因はインフルエンザウイルスの感染です。38度以上の発熱、頭痛、関節痛など全身症状が強いのが特徴で、のどの痛み、鼻水、咳などの症状が出ることもあります。



かからない・うつさないために新型コロナウイルス感染症と同様、基本的な感染対策が大切です

▼せっけん流水で小まめな手洗い



▼咳エチケットを心掛ける
マスクを着用しましょう。

とっさの咳やくしゃみの際には、ティッシュや腕の内側などで口と鼻を覆い、周りの人から顔をそらしま

▼適切な湿度を保つ
空気が乾燥すると、気道

粘膜の防御機能が低下し、感染症にかかりやすくなります。湿度は50〜60%前後を目安に調節し、1時間に1回は窓を開けて空気を入れ替えをします。

▼規則正しい生活を
日ごろからバランスのよ

い食事と十分な休養をとり、体力や免疫力を高めることが大切です。

▼人混みや繁華街への外出を控える
感染の機会を減らすこと

が重要です。人の多い場所に外出する際は、手洗いやマスクの着用、咳エチケットを行い、感染のリスクを下げましょう。

▼ワクチン接種
予防接種をすることで、

重症化を予防することができます。



町では、12月末日まで、65歳以上の人や3歳から高校生世代の人、妊娠している人に予防接種費用の助成を行っています。詳細は町ホームページをご覧ください。



連載 No.162

きらきら☆かんら 駐在所だより

夕暮れ時の交通事故防止



福島駐在所 佐藤貴寛さん

薄暗い時間帯には交通事故が多くあります。群馬県警察では、夕暮れ時や夜の交通事故を防止するため、早めのライト点灯と反射材の着用を促進しています。

事故を防止するには一人一人の心掛けが大切です。車のライトは、ドライバーにとつて周りが見えやすくなるだけでなく、歩行者やほかのドライバーからも車の存在が分かるため、早めのライトの点灯は、夕暮れ時や夜間の交通事故防止に効果があります。

ドライバーの皆さんへ

運転中は、原則としてハイビームで走行し、対向車や歩行者が近づいた場合などは小まめにライトを切り替えてください。

歩行者・自転車運転者の皆さんへ
夜間に限らず、夕暮れ時に外出する際も反射材を着用しましょう。

反射材を身に着けることで、ドライバーに自分の存在を知らせることができます。また、自転車に乗車する際も、夕暮れ時は早めにライトを点灯しましょう。

光を反射

『反射ベスト』は役場でも購入できます！
購入は総務課庶務係まで



1着 500円



甘楽町図書館

開館 午前9時～午後7時
☎70-4660
✉rarakanra@town.kanra.lg.jp

▶お知らせ

【12月の休館日】

4日(月)、11日(月)、18日(月)、25日(月)

【年末年始の休館日】

12月29日(金)～令和6年1月3日(水)

▶日頃の感謝を込めて

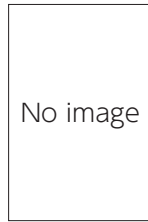
『本のお歳暮』はじめます🎶

新年恒例の「本の福袋」の代わりに、今年は12月26日(火)・27日(水)に『本のお歳暮(貸出)』をご用意します。利用者の皆さんへ1年の感謝を込めて、スタッフがテーマに沿って選び抜いた3冊セット&ちょっぴりプレゼント付きの贈り物です。皆さんが新しい本と出会い、素敵な新年が迎えられるように・・・。

▶電子図書館は年末年始も稼働中🎵

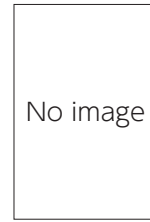


NEW▶▶ 図書館に新しくいった本



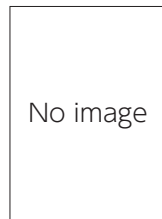
幽玄F
佐藤 究著
河出書房新社

少年は空に取りつかれた



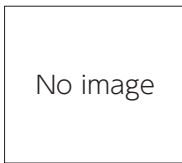
小公女たちの
しあわせレシピ
谷 瑞恵著／新潮社

古本とお菓子がつなぐ
あったか短編集



我が家のおせち
決定版
有元 葉子 著
東京書籍

準備のタイムスケジュール
がすごい!



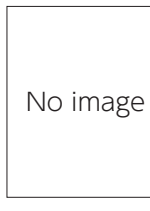
クイズにこたえて
つくろううどん
中山 章子 監修
ひさかたチャイルド

やっぱり、うどんだいねえ



もうすぐクリスマス
北岸由美著
白泉社

12がつになりました。うさぎ
さんはじゅんぴをはじめます



ハリー・ポッター
魔法ワールド大図鑑
J・K・ローリング 作
静山社

メリークリスマス!
ハリポタ初の公式図鑑

世帯・人口



世帯	5,104 (5)
人口	12,488 (△16)
男	6,199 (△6)
女	6,289 (△10)
転入	21
転出	22
出生	7
死亡	22

10月31日現在
(前月末比)

●● 甘楽町文化会館からのお知らせ ●●



甘楽町発足65周年 記念事業

音楽の絵本～エスカルゴ～

日時 令和6年3月31日(日)
午後2時開演(午後1時30分開場)

会場 甘楽町文化会館 **全席指定**

入場料 1,500円(当日券1,800円)
※3歳以上有料
(3歳未満でも席が必要な場合は有料)

チケット発売開始

12月10日(日)

友の会員：午前9時～／一般：午後1時～
電話予約：午後3時～

■ 問い合わせ 町文化会館 ☎74-7000
✉k-bunka@town.kanra.lg.jp

「三ない運動」

贈らない！ 求めない！ 受け取らない！

政治家の寄附禁止の対象例



お歳暮・お年賀など



開店祝などの祝花、
葬儀の供花、病氣
見舞いなど



お祭りへの寄附・差し
入れ、町内会の集会・
旅行などの催物への寸
志・飲食物の差し入れ



入学祝・卒業祝、代
理人が出席した場合
の結婚祝・香典



政治家に対して寄附をするよう
勧誘や要求をすることも禁止され
ています。

② 政治家に対する寄附の勧誘・ 要求の禁止

政治家が選挙区内の人に対して
寄附をすることは、その時期や名
義に関わらず罰則をもって禁止さ
れています。

① 政治家の寄附の禁止

政治家が選挙区内の人に物やお金を贈ること、有権者が政治家に
寄附や贈り物を求めることは公職選挙法により禁止されています。

④ 後援団体の寄附の禁止

政治家の後援団体が、選挙区内
の人に後援会の設立目的により行
われる行事や事業に関する寄附以
外の寄附をすることも禁止されて
います。

③ 政治家関係団体の寄附の禁止

政治家が役員や構成員である
団体や会社が、選挙区内の人に政
治家の氏名を表示したり、氏名が
類推されるような方法で寄附をす
ることは禁止されています。

政治家の寄附行為は禁止されています

■ 甘楽町選挙管理委員会（総務課内 ☎ 74）3132

令和5年度 補助金活用事例

行政区	購入品
第5区	石油ストーブ
第10区	消防ホース用格納庫
第15区	テーブル・イス・イス収納台車
第17区	パイプイス
第18区	消防ホース用格納庫
第19区	エアコン
第28区	テーブル・イス



消防ホース用格納庫を設置した第18区(左写真)と
第10区(右写真)

公益財団法人群馬県市町村振興
協会では、サマージャンボ宝くじ
の収益金で、町内会や自治会など
地域住民が組織する団体(コミュ
ニティ組織)の活動に必要な施設
整備や備品整備に対して助成事業
を行っています。

区長会では、諸行事を継続・充
実させるため、毎年この助成を受
け、行事関連および集会施設の備

魅力あるコミュニティ助成事業

品整備を行っています。今年度は、
7つの行政区で補助を活用し備品
を整備しました。

このように、収益金は身近な地
域コミュニティ活動の発展に活用
されています。

皆さんも宝くじをお買い求めに
なる時は、群馬県内で購入しま
しょう。

サマージャンボ宝くじの収益金で整備

■ 総務課行政係 ☎ 74）3132



お知らせ

特殊詐欺電話対策機器を無料で貸し出します

町では、オレオレ詐欺などの特殊詐欺から大切な財産を守るため、高齢者世帯に対し、電話機に取り付ける「特殊詐欺電話対策機器」を無料で貸し出しています。

対策機器の機能

着信前に相手に「録音すること」を警告し、通話中は全ての会話を自動録音します。

貸出要件

▼70歳以上の人のみの世帯

▼日中において、70歳以上の人のみの世帯

右の要件に該当し、貸し出しを希望する人は役場窓口で申請してください。

申請・問い合わせ

総務課庶務係
☎(74) 3 1 3 1



道路除雪へのご理解・ご協力をお願いします

◎雪が降る前に道路沿いの竹などの伐採にご協力ください

所有地の樹木を原因とした事故が発生した場合、所有者の責任が問われる場合があります。

通行の障害となる場合、緊急的に道路管理者が立木を伐採する場合があります。

◎間口の除雪にご協力ください

道路除雪は除雪車が道路の左右に雪を寄せる作業のため、家の間口や車庫前の除雪は各家庭でお願いします。

◎道路に雪を捨てないでください

除雪された雪を道路や歩道に出すと、路面凍結や路面が凸凹になり、交通事故の原因となります。

◎深夜・早朝の除雪作業にご理解ください

除雪作業の際、騒音・振動などご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いします。

問い合わせ

富岡土木事務所

☎(63) 2 2 5 5

町建設課都市計画係

☎(64) 8 3 2 2



水道の凍結防止対策
水道にも冬じたくを

▼水道管は保温力の優れた発泡スチロールなど、屋外の水道の蛇口は布などで防寒しましょう。メーター器は、小さい発泡スチロールや布をビニール袋などに入れ、検針の支障にならないようメーター器を囲み、防寒してください。

▼凍結して水が出ないときは、凍った部分にタオルや布をかぶせ、蛇口のほうからぬるま湯をゆつくりかけてください。

▼破裂したり、ひび割れた場合は、まず止水栓を閉めて、甘楽町指定水道工事に修理を依頼してください。メーター器が破裂した場合の修理代は自己負担になります。

お問い合わせ
水道課業務係

☎(64) 8 3 1 6



上下水道使用水量のお知らせ(検針票)をインボイスとして使用できます

12月検針分から「上下水道使用水量のお知らせ(検針票)」に上下水道事業のインボイス発行事業

者としての「登録番号」と「適用税率」を記載します。これにより、インボイスとして税額控除に使用できるようになります。

なお、「上下水道使用水量のお知らせ」は感熱紙のため、時間の経過とともに字が薄くなります。コピーや電子化による保管をお願いします。

問い合わせ

水道課業務係

☎(64) 8 3 1 6



就学援助(入学準備金) 入学前支給のお知らせ

令和6年4月に町内の小・中学校に入学予定のお子さんがいる家庭で、経済的な理由などによる就学援助の要件に該当する保護者に、入学準備金(ランドセル、かばん、制服など入学に必要なものを購入する費用)を入学前(3月)に支給します。

申請をご希望の人は、左記までお問い合わせください。

申請期限 令和6年1月19日(金)

問い合わせ

教育課学校教育係

☎(64) 8 3 2 3





自動車税（種別割）の納税は
口座振替をご利用ください

申し込みはがきにより2月末までにお申し込みいただくと、5月から自動引き落としになります。

申し込みはがき配布場所 行政県税事務所、自動車税事務所、市町村窓口、各金融機関窓口など

利用できる金融機関 銀行、信用金庫、労働金庫、信用組合、農業協同組合など

※ゆうちょ銀行はお取り扱いできません。

問い合わせ

▼富岡行政県税事務所

☎(63)2245

FAX(63)5141

▼自動車税事務所

☎027・263・4343

FAX027・261・5931



富岡警察署からのお知らせ

12月10日～16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です

国民的な課題である拉致問題をはじめ、北朝鮮当局による人権侵害問題に対して関心と認識を深め

ましよう。

北朝鮮による「拉致容疑事案」および「拉致の可能性を排除できない事案」に関する情報提供などのご協力をよろしくお願ひします。

群馬県警察ホームページ

「拉致の可能性を排除できない事案に係る方々」↓



問い合わせ

富岡警察署

☎(62)0110



道の駅甘楽からの
お知らせ

◎贈答品セット販売中!

姉妹都市チエルタルド市（イタリア）直輸入のワイン、オリーブオイルの贈答品セットを特別価格にて販売中です。クリスマス・お歳暮・お年賀など、お世話になった人への贈り物としてご利用ください。

◎1月2日・3日は新春初売り!

年内は休まず営業し、1月2日（火）・3日（水）に新春初売りを行います。1個500円（税込）以上のお弁当を購入いただいたお客様に「かんらの天水」1本（500

ml）をプレゼントいたします。（両日とも先着150本）

問い合わせ

道の駅甘楽

☎(74)5445

FAX(64)9006



講座・講習

「認知症サポーター養成講座」を開催します

認知症は脳の病気や障害などさまざまな原因により、日常生活全般に支障をきたす状態をいいます。

認知症の基礎知識と対応について学べる場となりますので、ぜひご参加ください。

日時 12月14日（木）午前10時～11時

場所 ら・ら・かんら2階研修室

費用 無料

持ちもの 筆記用具

申し込み方法 前日までに電話でお申し込みください。

申し込み・問い合わせ

ここに甘楽 福祉課
地域包括支援センター

☎(67)5182



高崎産業技術専門校
スキルアップセミナー

◎QC検定3級受験準備講習

日程 令和6年1月16日（火）～19日（金）4日間

時間 午後5時～8時15分

内容 QC検定3級合格を目指している人向けに、ポイントを解説する準備講習です。

対象者 QC検定3級合格を目指している人

受講料 9600円

持ちもの 筆記用具、テキスト

定員 20人（申し込み順）

応募締切 12月26日（火）

申し込み方法 ホームページなどから受講申込用紙を取得し記入の上、メールやファクス、郵送または持参によりお申し込みください。

場所・申し込み・問い合わせ
群馬県立高崎産業技術専門校

☎027・320・2221

FAX027・347・1210

E-mail: takagisen@pref.gunma.lg.jp

18.jp



甘楽町役場 ☎74-3131(代) FAX 74-5813(代)
 にこにこ甘楽 ☎67-7655(代) FAX 67-7066(代)

年末年始の休業のお知らせ

		12月										1月								
		23日 土	24日 日	25日 月	26日 火	27日 水	28日 木	29日 金	30日 土	31日 日	1日 月・元日	2日 火	3日 水	4日 木	5日 金	6日 土	7日 日	8日 月・祝	9日 火	
甘楽町役場		閉庁 (宿日直)						年末年始閉庁(宿日直が常駐) 【証明書自動交付機】は利用できません※							閉庁(宿日直)					
にこにこ甘楽	町健康課・福祉課	閉庁 (日直)	閉庁					年末年始閉庁							閉庁 (日直)	閉庁	閉庁 (日直)			
	子育て支援センター	◆	休館					年末年始休館							◆	休館	◆			
	入浴施設			休館				年末年始休館											休館	
文化会館・公民館				休館				年末年始休館												休館
図書館 ら・ら・かんら				休館				年末年始休館												休館
歴史民俗資料館				休館				年末年始休館												休館
長岡今朝吉 記念ギャラリー				休館				年末年始休館												休館
国指定名勝「楽山園」								年末年始閉園												
道の駅甘楽										休業										
甘楽ふるさと館															休業					
古民家かふえ 「信州屋」				定休日			年末年始休業												休業	

※ 役場の【証明書自動交付機】の利用時間は午前7時30分～午後8時です。自動交付機で交付できる証明書は住民票、印鑑証明書、所得証明書、課税証明書、所得・課税・扶養証明書です。(戸籍関係の証明は交付できません) また、自動交付機の利用には「かんらまちカード」と暗証番号が必要です。

◆ 子育て支援センターは、土曜日と祝日は原則予約制で、自由開放しています。

環境保健協会からのお知らせ



年末年始のごみ収集について

地区	年末における最終収集日			年始における収集開始日		
	燃やせるごみ	プラマーク専用	・燃やせないごみ(陶器) ・ペットボトル ・剪定枝	燃やせるごみ	プラマーク専用	・燃やせないごみ(陶器・金属) ・ペットボトル
小幡	28日(木)	28日(木)	27日(水)	5日(金)	5日(金)	17日(水)
秋畑・5区	28日(木)	28日(木)	27日(水)	4日(木)	4日(木)	17日(水)
福島	28日(木)	25日(月)	20日(水)	4日(木)	9日(火)	10日(水)
新屋	28日(木)	26日(火)	20日(水)	5日(金)	9日(火)	10日(水)

(注) 12月29日(金)～1月3日(水)はごみの収集を行いませんので、ごみステーションに出さないようお願いします。

問い合わせ 住民課環境係 ☎64-8315



こはる
吉田 心春 ちゃん(0歳9カ月・令和5年2月24日生まれ)
吉田博亮さん・麻実さんのお子さん(福島)

歌をうたいながら触れ合い遊びをしてあげるとにっこり満面の笑みを見せてくれたり、お気に入りの絵本を読み終わると、えーん🎵と言ってアンコール…表情豊かな心春です😊

長かった寝返り期、やっと寝返りができるようになってもう少しでずりばいができそうです。周りの人を笑顔にしてくれるような温かい優しい子に育てて欲しいです♥

広告



広報かんら ■編集・発行 甘楽町(総務課行政係 ☎ 74-3132直通) メールアドレス gyousei@town.kanra.lg.jp
〒370-2292 群馬県甘楽郡甘楽町大字小幡161番地1 ☎ 0274-74-3131(代) FAX 0274-74-5813(代)
ホームページ <https://www.town.kanra.lg.jp/> ■印刷 朝日印刷工業株式会社